

【アーキエムズ WEB定期システム利用規約】

第1条（適用範囲）

本規約は、アーキエムズ WEB定期システム（以下「本システム」という。）を利用する者（以下、「利用者」）に適用するものとします。

第2条（用語の定義）

本規約において用いる用語の意味は、以下各号のとおりとします。

- (1) 本システム：株式会社アーキエムズが提供するインターネット（スマートフォン等による接続を含む）におけるWEB定期システム
- (2) 利用者：本システムを利用する者
- (3) 定期券：本システムにおいて、予約、購入の対象となる定期利用券、定期シール等の定期券類、定期券発行時に使用する二次元バーコード
- (4) 提供事業者：定期券の取扱い、および駐輪場利用サービスを提供する事業主体となる会社
- (5) 購入：利用者が定期券の代金をオンラインクレジットカード決済、コンビニ決済または現地駐輪場でのクレジットカード、交通系電子マネー、バーコード決済、現金にて支払い、定期券を受け取る行為
- (6) 予約：本システムにおいて、利用者がインターネットを介して定期券を購入するための予約申込みをする行為

第3条（基本的事項の遵守）

1. 利用者は、本規約に同意の上、本システムを利用するものとします。
2. 利用者は、インターネットに適切に接続され、電子メール、プリンター等の諸設定が適切になされたパソコンやスマートフォン等を使用し、適切な利用環境のもとで本システムを利用するものとします。
3. 利用者は、前項の利用環境のもとで本システムを利用する場合においても、通信環境の不具合等により、本システムが正しく作動しない場合があることを十分理解、認識したうえで本システムを利用するものとします。
4. 利用者は、本システムの利用にあたって、インターネット利用の一般的なマナーやモラルおよび技術的ルールを遵守することとします。
5. 本システムにより利用者が購入した定期券については本規約、および購入した定期券を使用する駐輪場の定期利用規約（定型約款）に従うものとします。
6. 本システム利用にあたっては、利用者が本システムに登録したメールアドレス（ログインID）、パスワードを利用者本人の責任において厳重に管理するものとします。株式会社アーキエムズは、厳重に管理されたログインID、パスワードにより行われた手続きについて、本人より行われたものとみなします。

第4条（通信費用）

本システムの利用にあたり発生する利用者のパソコンやスマートフォン等の通信費用は、利用者が負担するものとします。

第5条（利用者の責任）

1. 本システムにより利用者に対して発行した定期券の管理および使用については、当該利用者が全ての責任を負うものとします。
2. 利用者は、本システムに関する自らの一切の行為およびそれらの結果について、過失の有無を問わず、その責任を負うものとします。また、利用者が本システムの利用にあたり、他の利用者または利用者以外の第三者に損害を与えた場合は、自己の責任と負担において相手方との紛争を解決するものとします。
3. 利用者が本規約に違反して株式会社アーキエムズおよび提供事業者に損害を与えた場合、株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、被った全ての損害の賠償を当該利用者に請求し、当該利用者はこれに応じるものとします。

第6条（権利の譲渡の禁止）

利用者は、本システムに関する権利および義務を、第三者に譲渡、貸与、質入れまたは担保に供することはできません。

第7条（本システムの提供停止）

株式会社アーキエムズは、利用者が以下各号のいずれかに該当した場合、その他株式会社アーキエムズにおいて利用者として不適格と認めた場合は、通知、催告等をせずに当該利用者に対する本システムの提供を停止することができるものとします。

- (1) 本システムの利用に際し、氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号（携帯電話番号を含む）、メールアドレス等、利用者の特定にかかる事実について虚偽の申告をした場合
- (2) 株式会社アーキエムズ、提供事業者および他の利用者ならびに利用者以外の第三者に迷惑、不利益を与える行為があった場合
- (3) 不正を図る目的をもって定期券を予約、購入する行為、またはその恐れがある行為があった場合
- (4) 本システムに支障をきたす恐れのある行為があった場合
- (5) 自らまたは第三者を利用して、株式会社アーキエムズおよび提供事業者に対して暴力的な行為、脅迫的な言動、または株式会社アーキエムズの業務を妨害する等の行為があった場合
- (6) 第10条（反社会的勢力の排除）各項の表明、確約に違反した場合
- (7) 利用者が登録した連絡先への連絡が未達となり、一定期間経過後も当該利用者への連絡が不可能な状態にあると株式会社アーキエムズが判断した場合
- (8) 本システムを利用して購入した定期券の一部または全部を、第三者に転売する行為があった場合
- (9) その他、本規約に違反する行為があった場合

第8条（当社および提供事業者の免責事項）

1. 利用者が第3条（基本的事項の遵守）第2項の条件によらず本システムを利用した場合の動作結果や、当該利用によって利用者が受けた影響や損害等に関して、株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、一切責任を負わないものとします。
2. 第3条（基本的事項の遵守）第3項に規定する本システムが正しく作動しない場合における利用者が受けた影響や損害等に関して、株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、一切責任を負わないものとします。
3. 株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、利用者が登録した情報が本システムのシステムに到着するかどうか、および本システムのシステムに到着した情報が利用者の登録した情報と同一であるかどうかに関する確認、注意義務を負わず、それらの不達や不一致による事態に一切の責任を負わないものとします。
4. 利用者が登録した情報に誤りのある場合等により株式会社アーキエムズおよび提供事業者からの連絡が不達となったことが原因でサービス利用上の支障が生じた場合であっても、株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、一切責任を負わないものとします。
5. 本システムの提供における、遅滞、変更、中断、中止、停止、アクセス制限および廃止、その他本システムに関連して発生した利用者等または第三者の損害について、株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、一切の責任を負わないものとします。

第9条（本システムの中止、中断）

株式会社アーキエムズは、以下各号に該当する場合、本システムの運営を事前に利用者には通知することなく中止、中断する場合があります。

- (1) 本システムのシステムの保守を定期的、または緊急に行う場合
- (2) システムの故障等やむを得ない理由により、本システムを提供することが困難な場合
- (3) 戦争、暴動、騒乱、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の非常事態により、本システムの提供が通常どおりできなくなった場合
- (4) その他、株式会社アーキエムズが本システムの運営上、一時的な中断が必要と判断した場合

第10条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、現在、以下各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。
 - (1) 暴力団

- (2) 暴力団員
- (3) 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者
- (4) 暴力団準構成員
- (5) 暴力団関係企業
- (6) 総会屋等、社会運動標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
- (7) その他前各号に準じる者

2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して以下各号に該当する迷惑行為を行わないことを確約するものとします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて当市および提供事業者の信用を毀損し、または株式会社アーキエムズおよび提供事業者の業務を妨害する行為
- (4) その他前各号に準ずる行為

第11条（本規約に関する疑義等）

本規約の解釈または適用に関して疑義が生じた場合、利用者は、株式会社アーキエムズおよび提供事業者の決定するところに従うものとします。

第12条（本規約、本システムの内容変更等）

1. 本規約については、法令の定めにより変更することができる場合には、当該法令に定める手続きによる変更ができるものとします。
2. 前項に定めるほか、株式会社アーキエムズから本規約の変更内容を通知または公表した後に、本システムを利用したときは、利用者が変更内容または新たな本規約を承諾したものとみなします。
3. 株式会社アーキエムズは、天災地変、社会情勢の変化、法令の改廃、または株式会社アーキエムズの都合等その他の事由により、本システムの取扱いを全面的に終了することがあり、この場合、株式会社アーキエムズは、利用者に対してWEBサイト上の掲示、電子メール、その他株式会社アーキエムズが適当と認める方法により、事前に告知するものとします。
4. 前各項に伴い、本システムに関し利用者が受けた不利益について、株式会社アーキエムズは、その復元、補償など一切の責任を負わないものとします。

第13条（準拠法）

利用者と株式会社アーキエムズおよび提供事業者との本規約に基づく諸契約に関する準拠法は、すべて日本法とします。

第14条（合意管轄裁判所）

利用者と株式会社アーキエムズおよび提供事業者との間で訴訟の必要が生じた場合、訴訟の如何にかかわらず、定期券の購入地を管轄する簡易裁判所、地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第15条（個人情報の取得、保有、利用、共同利用、提供等）

1. 利用者は、本システムに関する定期券の管理の目的のため、以下各項の情報（以下総称して「個人情報」）を株式会社アーキエムズが保護措置を講じた上で取得、利用すること、および株式会社アーキエムズと提供事業者が共同利用することに同意するものとします。
 - (1) 本システム利用時もしくは利用後に利用者が本システムの利用画面に入力し、または利用者がアップロードした書類の画像もしくは利用者が提出する書類等に記載されている氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号（携帯電話番号を含む）、メールアドレス、特定の本人を識別できる画像等（以下総称して「氏名等」）、本規約に基づき届け出られた情報、届出電話番号（携帯電話番号を含む）の現在および過去の有効性（通話可能か否か）に関する情報および電話等でのお問い合わせ等により株式会社アーキエムズおよび提供事業者が知り得た氏名等の情報
 - (2) お電話等でのお問い合わせ等により株式会社アーキエムズおよび提供事業者が知り得た情報（通話内容を含む）
2. 本システム利用時における個人情報の誤入力、定期券の紛失、盗難、および利用者の故意、過失により個人情報等が漏えいした場合、利用者は、そのすべての責を負うものとします。
3. 株式会社アーキエムズは、本システムで取得した利用者の個人情報について、本条第1項に定める目的および第18条（個人情報の開示、訂正、削除）に定める開示請求等に必要範囲で、法令等または株式会社アーキエムズおよび提供事業者が定める所定の期間、当該利用者の個人情報を取得、保有、利用、共同利用および提供するものとします。

第16条（個人情報入力時の注意事項）

1. 利用者は、本システムの利用において個人情報を入力する場合、偽りのない正確な情報を入力するものとします。
2. 利用者が前項の定めによらず不要情報に該当する個人情報を含む画像をアップロードした場合、株式会社アーキエムズおよび提供事業者は、利用者に事前に通知することなくすみやかに当該画像を消去します。
3. 前項の消去により、株式会社アーキエムズまたは提供事業者が不要情報に該当する個人情報を取得したとはみなさないものとし、利用者は、前項および本項の対応について異議を申し立てないものとします。

第17条（個人情報の開示、訂正、削除）

利用者は、株式会社アーキエムズに対して、個人情報の保護に関する法律に定めるところにより、利用者自身の個人情報を開示するよう請求することができるものとします。

【2025年2月1日制定】